

公益社団法人日本ペタンク・ブール連盟

個人情報管理運用マニュアル

第1条 このマニュアルは、公益社団法人日本ペタンク・ブール連盟（以下「本法人」という。）が取り扱う個人情報の安全管理について定めることを目的とする。

第2条 本法人は、本法人の会員並びに役員及び職員の氏名、性別、生年月日、所属する都道府県連盟または市区町村連盟名、住所、電話番号、メールアドレス、取得資格及び登録年月日に係る個人情報を取り扱うことができるものとし、これらの個人情報をコンピュータを用いて検索することができるように体系的に構成してデータベースとして保有管理するものとする。

第3条 本法人は、その取り扱う個人情報を、本法人の会員並びに役員及び職員を個々に識別することにより、これらの者に対し、本法人の事業運営等に関する事項を連絡し、または、機関誌その他の資料を送付するために使用するほか、本法人の会員を男女別、年齢別、都道府県別等に分類した業務参考資料を作成するために使用するものとする。

2 本法人は、会員以外の者からの注文に応じて競技規則等を頒布する場合に得た注文者の住所、電話番号等の情報については、当該注文品の送付以外の目的に使用することはない。

3 本法人は、その主催する競技会に参加申込みをした会員以外の者の住所、電話番号等の情報については、当該競技会に関する連絡以外の目的に使用することはない。本法人は、このことを、当該競技会を主管する都道府県連盟または市区町村連盟に対しても徹底させるものとする。

4 個人情報の移送・送信は、具体的な権限を与えられた者のみが、外部流出等の危険を防止するために必要かつ適切な方法により、業務の遂行上必要な限りにおいてなし得るものとする。

第4条 本法人は、その取り扱う個人情報を第三者に提供しようとするときは、あらかじめ本人の同意を得なければならない。ただし、官公署への諸手続きのため、役員または職員の個人情報を提出する場合は、この限りでない。

第5条 本法人は、毎年度当初に個人データを正確かつ最新の内容に保つよう

努めるものとする。

第6条 本法人は、個人情報のデータベースを管理するためにその事務所に設置したコンピュータについて、外部からの不正アクセス及び不正プログラムを阻止するためのセキュリティー措置を講じるものとする。

第7条 本法人は、個人情報のデータベースを管理するためにその事務所に設置したコンピュータについては、本法人の職員に限りこれを操作させるものとし、職員以外の者にこれを操作させてはならない。

本法人の職員は、前項のコンピュータを私的な目的のために使用してはならない。また、本法人の職員は、本法人が保有する個人データを外部メディア（USBメモリー、CD、DVD等）にコピーしてはならない。

第8条 本法人の役員及び職員は、取り扱う個人情報の漏えい、滅失または毀損を防止するため、細心の注意を払わなければならない。

附則 このマニュアルは、当連盟の設立の日から実施する。

附則 このマニュアルの改正は、平成26年3月15日から施行する。

附則 このマニュアルの改正は、平成31年（2019年）3月2日から施行する。